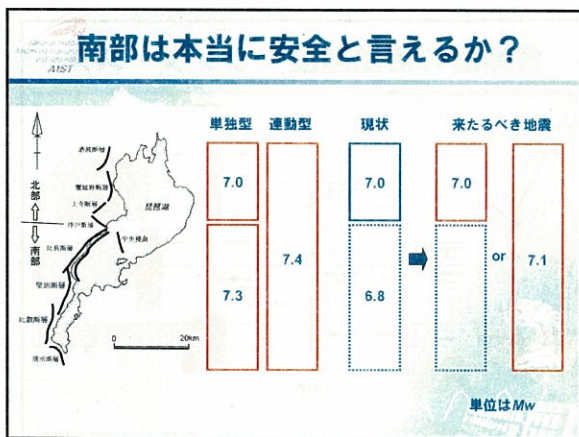


連動性の解明・評価

- 実際の連動破壊事例・破壊しなかった事例を再現しうる（半経験的）モデルの構築が必要
- モデルの構成要素
 - 断層の幾何学的形態
 - 活動履歴（応力蓄積状態）
 - 破壊開始点と破壊伝播方向



断層の幾何学的形態

- いわゆる「5 kmルール」（松田, 1990）

近年の研究でも追認
 4 - 5 km Lettis et al. (1999)
 3 - 4 km Wesnousky (2006)

- 問題は 5 km以内の場合
- 同じ幾何学的形態でも異なる挙動

次世代の活断層評価

個々の断層の詳細な活動履歴情報
 に加えて
連動性の解明・評価
 が必要

